

ながさきファミリープログラム活動例

テーマ	テーマ 子育ての悩みを話してみよう
活動時間	90 分
対象者	保護者
内容	アイスブレイク 「3と5の倍数」 「ぞうさん」 グランドルール、話の聞き方「あいうえお」 自己紹介「氏名」、「子どもの年齢」、「我が子自慢」 1人30秒 ワーク1 「子育ての悩み(気になっていること)」を出し合おう 模造紙/付箋紙(1人5枚)に書き出す 1人1枚ずつ説明しながら模造紙の左側に貼る 同じ意見は近くに集める 共有 「ワールドカフェ」の方法で他の班の意見を見て回る ワーク2 「悩みを解消するために親としてできること 心がけること」を出し合おう 前半の悩みから5つ選ぶ 書記を決める その5つについて、対応策の意見を聞きながら模造紙右側に書記が書き出す 共有 グループごとに発表する 発表する人は誕生日が今日に近い人 振り返り 保護者と児童、合同で行う 保護者と児童のワークの様子をファシリテーターが発表し、保護者と児童で共有する。 ファシリテーターによる声掛けを行う。 まとめ アンケート記入 エアハイタッチで終る
ファシリテーターの感想	3歳児以下の保護者と小中高生の保護者を同じ班にして、グループ内で話すことで、「悩み」に対する「解決策」(親としてできること)などについて得られたようだった。終始明るい雰囲気活発に参加いただき、ファミプロの良さを再認識できた。